



今月のスマイル

親子や友人と参加し、健康的なサイクリングを楽しみました



念 樹齢 500 年の駒ザクラを守る 願のウッドチップで遊歩道を整備

市内でリサイクルセンターを営む事業者が、福島県川俣町の駒ザクラ管理団体にウッドチップを寄贈しました。このたび、当市から川俣町へ出向していた職員がかけ橋となり実現しました。原発事故の影響により遊歩道のウッドチップを処分し砂利を敷いたが、高齢者が歩きにくい代替えを探していたところに当市の事業者が手を上げ協力しました。



↑ 4月中旬の開花を前に遊歩道の整備が完了しました

緑 ふれあいサイクリング に囲まれた自然の匂いを味わって

3月14日、恋瀬川サイクリングロードをメインコースにふれあいサイクリングが行われ、市内から25人が参加しました。参加者は、第一常陸野公園をスタートし、高倉地内から恋瀬川サイクリングロードを八郷方向へ進み、周辺に広がるのどかな田園風景や目の前に望む筑波山など、豊かな自然を満喫。また、フラワーパークやいちご狩りも満喫しました。

↓ 感謝の気持ちを込めて児童から先生へプレゼント(下大津小学校) 真新しい中学校の制服姿で卒業証書授与(同) 卒業生を代表して謝辞(霞ヶ浦中学校) 先生と握手。目には涙が(千代田中学校)



晴 市内 16 小中学校で卒業式 れやかな門出

市内3中学校が3月11日、13小学校が3月20日に卒業式が行われ、児童381人・生徒410人が思い出深い学び舎から巣立ちました。各校とも卒業生一人一人に校長先生から卒業証書が手渡されました。また、卒業生は後輩たちや先生たちから思い思いの祝福を受け、温かい拍手で送り出されました。

↓ 坪井市長に目録を手渡す塚田会長



元 市PTA連絡協議会あいさつ声かけ運動 気なあいさつ明るい笑顔

3月2日、市内全小中学校であいさつ声かけ運動が行われました。この運動は、市PTA連絡協議会(久松公生会長)に主催によるもので、市内16小中学校で一斉に行われました。久松会長は「児童・生徒にあいさつを通して、保護者や地域の皆さんとのコミュニケーションを広げるきっかけづくりになってほしい」と話してくれました。



↑ 生徒に元気よく「おはよう」と声をかけるPTAの方々(下稻吉中学校)

↓ ロボットと会話する子どもたち



好 第1回子ども未来フェスティバル 好奇心と創造性をはぐくむ

3月21日、千代田公民館で第1回子ども未来フェスティバルが行われ、約50人が参加しました。フェスティバルは、子どもたちの興味や関心に応じて将来の夢にもつなぐと、ロボットや漢字、望遠鏡、遺伝子の専門家たちによるおもしろ体験が行われました。参加者は、「体験したことで新たなことに興味をわきました」と話してくれました。

親 親子ふれあいハイキング 子のふれあいタイム

市子ども会育成連合会、春の恒例事業「親子ハイキング」が行われ、市内から86人の親子が参加しました。第一常陸野公園をスタートし、公道を歩き、五反田でいちご狩りを満喫する往復8キロのコース。参加した親子は、ハイキングといちご狩りを親子で楽しむことで、普段とは違う雰囲気にも弾み、いいふれあいの機会になりました。



↑ ハイキング後には、市子連の役員さんお手製の豚汁をいただきました

上 かすみがうらライオンズクラブから寄贈 達を願う野球少年・少女のために

3月22日、多目的運動広場で第2回かすみがうらライオンズクラブカップソフトボール大会が行われ、スポーツ少年団のOBなどを中心とした7チームが参加。開会式では、かすみがうらライオンズクラブ(塚田会長)から当市へ、グラウンド整備用ブラシ2つ、トンボ4つが寄贈されました。青少年の健全育成のために大切に使用させていただきます。